



【編集・発行】 学校教育課 【電話】 79-1201(直通)

平成27年度「埼玉県学力・学習状況調査」が4月16日に県内の小・中学校を対象に行われました。その結果について、埼玉県教育委員会から公表されましたので、小鹿野町の小・中学校の状況についてお知らせします。

この調査は今年度から対象学年を広げ、県内の小学校4・5・6年生と中学校1・2・3年生を対象に実施されました。調査内容は、「国語」と「算数・数学」及び「英語」（英語は中学校2・3年生のみ）についての学力調査並びに学習意欲や学習習慣などについての質問紙調査（アンケート）になります。

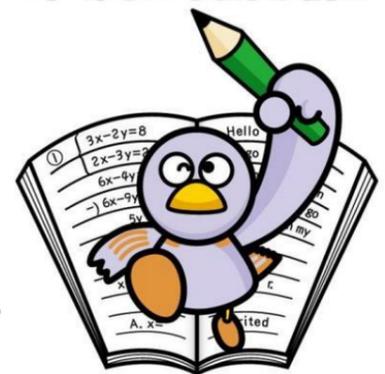
調査の目的

埼玉県教育委員会では、本年度から「学習した内容がしっかりと身に付いているのか」という今までの視点に、「一人一人の学力がどれだけ伸びているのか」という新たな視点を加えた新しい「埼玉県学力・学習状況調査」をスタートしました。新しい調査では、子供たちが現在の実力を知るとともに、「どれだけ自分が伸びたか」を実感し、自信を深めていくことを大切にしたいと考えています。そして、自信を持った子供たちが、自分をさらに伸ばし、自分のよさを活かしていけるような教育を進めていきたいと考えています。子供たちの成長していく姿が見える、全国でも初めての調査となります。

調査対象

- (1) 調査学校数 ○小学校 ・埼玉県 708校 (小鹿野町 4校) ○中学校 ・埼玉県 360校 (小鹿野町 4校)
- (2) 調査児童・生徒数 ○小学生 第4学年～第6学年 ・埼玉県 15万0,310人 (小鹿野町 304人)
○中学生 第1学年～第3学年 ・埼玉県 14万8,013人 (小鹿野町 303人)

埼玉県学力・学習状況調査



コバトン

※平均正答率（単位：パーセント）

1. 平成27年度埼玉県学力・学習状況調査結果

小学校

国語	4年	5年	6年
埼玉県	62.0	72.8	69.0
小鹿野町	51.0	65.0	60.4

算数	4年	5年	6年
埼玉県	67.2	66.5	59.3
小鹿野町	61.9	61.8	52.1

中学校

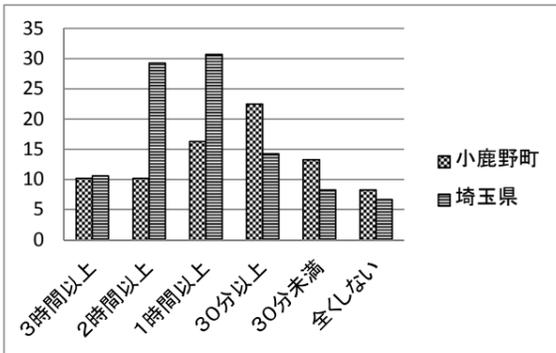
国語	1年	2年	3年
埼玉県	70.6	66.5	63.9
小鹿野町	68.3	65.9	58.3

数学	1年	2年	3年
埼玉県	58.1	49.5	47.1
小鹿野町	56.7	49.4	43.9

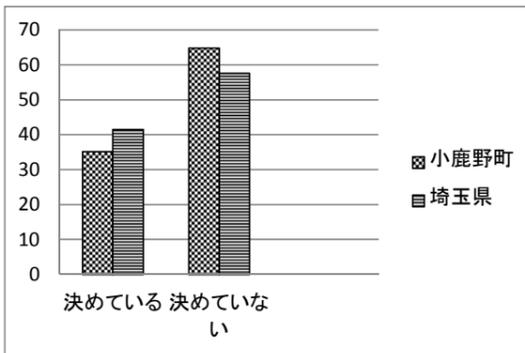
英語	2年	3年
埼玉県	70.1	66.0
小鹿野町	67.5	59.7

2. 児童・生徒質問紙調査（アンケート）結果の抜粋

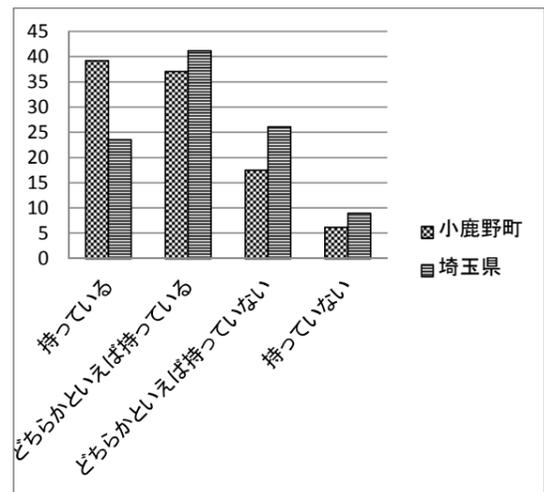
学校以外の1日の勉強時間
（土・日） [中学校3年生]



携帯電話やスマートフォンの使用について家の人と
約束を決めている [中学校2年生]



県や住んでいる市町村の歴史や自然に関心を持っている [中学校1年生]



3. 調査結果から見てきたこと

学力調査から

- 学年別傾向 小学生は全学年とも県平均と比較すると大幅に下回っている。中学生は県平均に近い学年もあるが全体としては下回っている。
- 教科別傾向 国語力（言語能力・読解力・表現力）の育成が必要である。

質問紙調査から

- 勉強時間 授業以外の学習時間が県平均と比較して少ない。学習時間と学力は密接な関係があるといえるため、学習習慣についての家庭の協力が必要である。
- ゲーム・スマホ テレビゲーム及び携帯電話やスマートフォンの利用に関して約束事を決めている割合が県平均と比較すると低く課題である。
- 地域への愛着 子どもたちは、地域に対し愛着を感じている。地域の活動やスポーツ活動、郷土の伝統文化等に日頃から触れている成果と考えられる。

学力調査と質問紙調査の相関関係から

学力の向上には、以下の傾向と密接な関係があり、家庭における学習習慣、生活習慣の定着が大きな影響があるといえます。

- 毎日朝食を必ず食べる ○学校の宿題をしている ○学校の授業の予習をしている ○学校の授業の復習をしている
- 家庭学習の習慣が身についている（学習時間が多い）
- 体育、保健体育の授業以外に、外遊びや運動スポーツをほとんど毎日1時間以上している
- 家の人は、授業参観や運動会、体育祭や合唱コンクールなどの学校行事に参加している
- 家の人（兄弟姉妹は除く）は、宿題など家庭で勉強していることを見てくれている
- 家の人（兄弟姉妹は除く）と将来の夢や目標について話をしている ○家の人（兄弟姉妹を除く）とニュースや社会で起こっている出来事について話をしている

4. 課題解決に向けた方策

今回の埼玉県学力・学習状況調査の小鹿野町の結果については、好ましい状況であるとはいえません。調査結果は、あくまでこの学力調査で測定できる範囲の学力ということになりますが、県の平均正答率と比較すると学年・教科によっては10パーセント以上の開きがあることも事実です。しかし、小鹿野町の児童生徒には、運動に親しんだり地域の活動に参加し、郷土に愛着を感じているなどの長所もたくさんあります。

個人の結果については一人一人に個人票が返却されますので、親子で長所や課題などを確認し、これからの取組の目標を持たせ個々の課題克服に向けて意欲的に学習に取り組み、来年度の同調査で成長を実感してほしいと思います。

なお、学力調査の結果がよい児童生徒ほど、朝食を必ず毎日食べるなど生活習慣や学校の宿題、授業の予習復習をしているなどの学習習慣が確立しており、家の人が学習と一緒に見てくれたり、夢や目標について話をしたりするなどコミュニケーションが図られているという傾向が見られました。

小鹿野町教育委員会では、一人一人のよりよい成長を願い、これからの小鹿野町の向かうべき学校教育の方向性を示す「小鹿野町学校教育ビジョン」を平成27年3月に策定し、配布・回覧いたしました。この学校教育ビジョンを基に、児童生徒の学力向上に向けて以下の具体的な施策を推進し、小鹿野町の学校教育を充実させるとともに、児童生徒の確かな学力の定着を図ってまいります。（学校教育ビジョンの詳細は、小鹿野町教育委員会のHPをご覧ください）

(1) 学力向上に向けた取組

- ① 小中一貫教育の視点に立つ教育の推進
 - ア 9年間を見通した学習意欲・学習習慣の育成（学習の継続・学習規律の定着）
 - イ PTAと連携した「おがの家庭教育宣言」の策定（家庭学習の習慣化）
- ② 個に応じた指導の充実
 - ア 少人数指導やTT（チーム・ティーチング）によるきめ細やかな個に応じた学習指導の展開
 - イ 各種学力テストの活用
- ③ 教員の資質向上
 - ア 町内若手教員研修の実施
 - イ 学校教育指導員、学校教育相談員を活用した授業研究・校内研修の支援
- ④ 英語力・コミュニケーション能力の育成
 - ア 中学校卒業時には、英会話のできる生徒を育成する（中学校卒業時英検3級合格者4割を目指す）
 - イ 言語能力を育成し、正しい日本語の習得を図る

(2) 学習支援の機会拡充

- ① 英検チャレンジスクールの実施（漢検についても今後検討してまいります）
- ② 県立小鹿野高校と教育委員会、小・中学校との連携による学習支援体制の整備
- ③ 学習指導員による補習指導

個人結果票の活用について

返却された調査結果の個人票は、ご家庭で一緒に確認いただき、お子様の気持ち、親の願いなど十分に話し合い、よいところはさらに伸ばし、課題があれば努力をして補い、今後のよりよい成長に向けて活用いただくことが大切です。

平成27年度埼玉県学力・学習状況調査 個人結果票（概要）

- ・埼玉県学力・学習状況調査を通して
- ・教科に関する調査結果について
- ・質問紙調査の結果について
- ・規律ある態度達成目標について
- ・ご家庭へのメッセージ

埼玉県学力学習状況調査



以上のような構成になっています。

5. 「おがの家庭教育宣言」策定

各小・中学校の「家庭教育宣言」

各学校ともPTAにより「おがの家庭教育宣言」の5つの約束に基づいて「生活のリズム、家庭学習、家庭での会話、人のために」の4つの視点について学校の実態に応じて具体的なめあてを決定していただきました。

子供たちの望ましい生活習慣の定着に向けて日々の声かけ、確認をお願いします。

小鹿野町教育委員会では、子供たちの健全な育成について、各小・中学校や小鹿野町PTA連合会と話し合いを重ねてまいりました。その結果、平成27年5月に小鹿野町PTA連合会より「おがの家庭教育宣言」を策定していただきました。それを受け、各学校のPTAにおいても話し合いがもたれ、学校ごとに「わたしたちの5つの約束」の策定をいただきました。

一人の力は小さいですが、共通した取組を町全体で進め、学校・家庭・地域が一緒になって小鹿野町の子供たちを育てていきましょう。

夢と志をはぐくむ小鹿野教育

おがの家庭教育宣言

私たちは、意欲的に学習し、夢に向かっていきいきと生活できる子どもの育成を目指します
～身についた習慣は「あたりまえ」～

5つの約束

- 1 親子で生活のリズムをつくります
- 2 毎日時間を決めて家庭学習に取り組みます
- 3 家族で積極的に会話をします
- 4 家庭での役割をもたせませす
- 5 人を大切に、「人のために」という気持ちを育てます

小鹿野町PTA連合会
小鹿野町教育委員会

	小鹿野小学校	長若小学校	三田川小学校	両神小学校
1 生活のリズム	早寝、早起き、朝ごはんゲームは1時間以内！	「早寝・早起き・朝ごはん」を守ります	はやね はやおき あさごはんをしっかりたべます	早寝・早起き・朝ごはん 元気にあいさつ、はっきり返事
2 家庭学習	学年×10分+10分 ー継続は力なり！ー	学年×10分 さらに上を目指す学年×20分	「かていがくしゅうのすすめ」にそってがくしゅうします	学年×10分+10分(1,2年) 学年×10分(3~6年)
3 家庭で会話	今日のできごと親子で会話 ー子供の話は最後まで！ー	今日、学校であったことを親子で話し合います	きょうあったできごとをはなします	1日1回は家族団らんで食事をします
5 「人のために」	温かい優しい言葉が言える子に！	「ありがとう」「ごめんなさい」を素直に言います	一日一善！ 「ありがとう」をもらいます	「ありがとう」があふれる家庭にします

	小鹿野中学校	長若中学校	三田川中学校	両神中学校
1 生活のリズム	ゲーム、タブレット、スマホは8時まで 早寝・早起きします	「早寝・早起き・朝ごはん」を守ります	早寝・早起きをし、朝ごはんを食べます	元気にあいさつ、はっきり返事 早起き・早寝・朝ごはん
2 家庭学習	毎日必ず1時間以上勉強します	60+学年×30分	60+学年×30分	中1:70分以上 中2:80分以上 中3:90分以上
3 家庭で会話	一家団らん、お互いに一日の できごとを話す時間を持ちます	今日、学校であったことを親子で話し合います	1日1回、家族で食事を 時間を作ります(自然に会話)	1日1回は家族団らんで食事をとる
5 「人のために」	「ありがとう」「ごめんなさい」を素直に言います	「ありがとう」「ごめんなさい」を素直に言います	一日一善、「ありがとう」を笑顔でもらいます	感謝する気持ちと進んで取り組む姿勢を持って行動

※「4 家庭の役割」 は各家庭で決めてもらいます。

教育相談のご案内

教育委員会では、学校教育相談員（スクールソーシャルワーカー）を配置し、教育相談の充実に努めています。学校や教育に関するお悩みをお持ちの児童生徒・保護者におかれましては、お気軽にご相談ください。なお、ご相談の際は、あらかじめ学校教育課（☎79-1201）までご連絡ください。